

親子見学会！ ～日本の技術が支える、ごみ処理最前線～

令和6年12月に「親子見学会！～日本の技術が支える、ごみ処理最前線～」を開催しました。

小学生に、「建設産業」の魅力を知ってもらうことが目的の講座です。

静岡市LINE等にて募集し、小学4～6年生の児童と保護者が参加しました。

1.概要

日時	令和7年12月13日（土曜日）9時30分から12時00分
会場	西ヶ谷清掃工場（静岡市葵区西ヶ谷553）
募集対象	市内小学4～6年生と保護者（保護者1名につきお子様2名まで） 【先着順】10組
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・工場見学 ・プラント見学 ・ごみ投入体験

親子見学会

～日本の技術が支える、ごみ処理最前線～



見学会ではこんなところをお見せします！

- ①超高温！
家庭ごみが1,800℃で炉から溶け出る「出湯」
- ②大迫力！
Max3,500トンの家庭ごみと闘う「ごみクレーン」
- ③間近！
工場内で行き交うごみ収集車を見学「バッカー車サファリ」

日 時: 令和7年

12月13日(土)

9:30～12:00(受付9時15分～)

集合場所: 西ヶ谷清掃工場
(静岡市葵区西ヶ谷553)
※駐車場もご用意しております

募集対象: 市内小学4から6年生と保護者
※保護者1名につき、お子様2名まで

服装・持ち物: 筆記用具・運動靴・飲み物

応募方法: QRコードから申込
先着順(10組)



募集期間: 11月11日(火)から12月1日(月)
※定員となり次第、受付は終了します。

参加者には
詳細を12月3日にメールにてお知らせします。

2. 主な内容

2-1 工場見学・プラント見学



2-2 ごみ投入体験



3. 感想

児童からの感想

- ・ 焼却炉の下から溶けた、スラグや湯を取り出す所が迫力があつた。
- ・ ゴミの分別をして、ゴミを減らしたいと思います。
- ・ ゴミへの関心とゴミ処理行程が理解できた。

保護者からの感想

- ・ ゴミを焼却するだけでなく、熱を再利用したり、排気の浄化、発電、スラグ・メタルの活用など、ゴミ処理行程で色々と工夫していることに驚いた
- ・ 大人数の小学校の見学と違い、少人数で普段見られない所を見学でき、細かく教えて頂き、とても勉強になりました。帰りの車の中、子供と、ゴミ減量とリサイクルについて話をしました。普段の生活に活かしていきたいです。